

委託訓練カリキュラム

訓練科名		精神保健福祉士養成コース(1年)		就職先の 職務・仕事	医療、保健、福祉施設、児童施設、 学校、企業、行政等において、メンタルヘルスケアを中心に幅広く支援を行う。
訓練期間		令和8年4月1日から			
		令和9年3月31日(1年)			
訓練目標		厚生労働大臣指定の精神保健福祉士養成課程のカリキュラムを中心に、精神障がい者の保健・福祉に関する専門的知識と技能を習得する。			
仕上がり像		精神保健福祉士資格(国家資格)を有する専門的な人材として、医療機関・行政機関・福祉施設等の現場において、正社員として就職して活躍できる人材。			
訓練概要		精神保健福祉士の仕事は、対象者との信頼関係(援助関係)を基礎に成り立っている。それゆえ、人を尊敬し、信頼することのできる心をもつ必要がある。そのためには、人の話をしっかり聞くことができ、聞いた話に対して適切に反応するコミュニケーション能力が必要となる。また、支援を計画・実行していくための想像力・創造力を講義だけでなく、グループワークなどを通して培っていく。			
領域	形態	科目	科目の内容		時間
必修科目	講義	医学概論	人体の構造と機能及び疾病の理解		30
	講義	心理学と心理的支援	心理学理論と支援の理解		30
	講義	社会学と社会システム	社会学、社会システム、社会問題		30
	講義	社会福祉の原理と政策	現代社会の社会福祉制度、福祉政策		60
	講義	地域福祉と包括的支援体制	地域福祉の推進と組織・専門職の役割		60
	講義	社会保障	社会保障制度の理解		60
	講義	障害者福祉	障害者福祉、総合支援法、国際的動向		30
	講義	権利擁護を支える法制度	法の概念・憲法・民法の理解		30
	講義	刑事司法と福祉	刑事司法と福祉に関する法、立直り支援		30
	講義	社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の意義・目的・方法・デザイン		30
	講義	精神医学と精神医療	神経系の構造と機能・精神疾患の理解		60
	講義	現代の精神保健の課題と支援	精神保健関係機関との連携		60
	講義	ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの歴史・理念、基本		30
	講義	精神保健福祉の原理	精神障害福祉、職業倫理		60
	講義	ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの手法、多職種連携		60
	講義	ソーシャルワークの理論と方法(専門)	ケースワーク、グループワーク		60
	講義	精神障害リハビリテーション論	精神科リハビリテーションと技術		30
	講義	精神保健福祉制度論	精神障害者の法体系、福祉施策		30
	演習	ソーシャルワーク演習	相談援助の基礎技術演習		30
	演習	ソーシャルワーク演習(専門)	相談援助の専門技術演習、他職種協働		90
	演習	ソーシャルワーク実習指導	臨地実習前指導、実習後の相互発表		90
	実習	ソーシャルワーク実習	臨地実習		210
その他の 講座	講義	安全衛生	安全衛生		3
	講義	働くことの基本ルール	働くことの基本ルール		3
	講義	精神保健福祉士総論	国家試験対策		60
就職 支援	講義	キャリア形成論	キャリア形成の考え方		10
	演習	キャリアカウンセリング	面接指導、対人スキル向上		10
訓練時間総合計					1286 時間
学科		846 時間	実技	420 時間	就職支援 20 時間

訓練コース内容

識別コード	26L0415	訓練コース番号	5-08-27-207-05-0093
訓練科名	長期高度人材育成コース 精神保健福祉士養成コース(1年)		
訓練期間	令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)		
訓練実施校名	大阪医専		
所在地	大阪市北区大淀中1丁目10-3		
電話番号	06-6452-0110	受付時間	10:00～20:00
事前説明会日時	2月7日(土)10:30～、2月13日(金)10:30～		
	2月15日(日)10:30～、2月19日(木)13:30～		
	2月25日(水)13:30～		
選考試験日	3月13日(金)		
試験科目	適性診断(マークシート方式)・個人面談		
入校に必要な最終学歴	下記いずれかに該当する人・4年制大学卒業者・高度専門士の称号取得者		
最寄り駅	<p>JR 線 大阪 駅(徒歩 7 分・距離 0.7 km)</p> <p>阪急 線 大阪梅田 駅(徒歩 7 分・距離 0.7 km)</p> <p>阪神 線 大阪梅田 駅(徒歩 7 分・距離 0.7 km)</p> <p>Osaka Metro 御堂筋線 梅田 駅(徒歩 7 分・距離 0.7 km)</p>		
備考			

【最寄り駅からの地図】

